



とよささい



第10回 豊かなまちづくりセミナーを開催

(記事はP3参照)



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部
山口県済生会豊浦病院

〒759-6302
山口県下関市豊浦町大字小串10007番3
URL <https://www.toyoura-saiseikai.jp>

☎ 083-774-0511



下関市豊浦地域ケアセンター
ひびき苑 併設施設

- ・介護老人保健施設
- ・訪問看護ステーション
- ・居宅介護支援事業所

☎ 083-772-2231





「まちの保健室」を開催しました!



10月12日～10月13日 コスモまつり in リフレッシュパーク豊浦

10月12日と13日、リフレッシュパーク豊浦で行われたコスモまつりで「まちの保健室」を開催しました。

看護師による血圧測定・体脂肪測定・血管年齢測定の実施、子供向けに手形スタンプ・白衣の写真撮影を行いました。

また、子供たちにはお菓子や風船の配布も行いました。子供たちはすごく喜んでくれており私たちも元気・笑顔を貰えました。

2日間は天候に恵まれ、若い方からお年寄りの方まで幅広い年齢の皆さんが足を運んでくださいました。どのブースも列ができ待つ方もいらっしゃいました。順番が来ると測定をしながら悩みであったり、自宅での生活状況など色々な話をしました。

このような場を通して、地域の方と沢山関わられて良かったと思います。これからもイベント行事などは大切にしていきたいと感じました。



11月9日 宇賀ふれあいまつり in 宇賀ふれあいセンター



11月9日、第21回宇賀ふれあいまつりが開催され『まちの保健室』で参加させていただきました。

あいにくの雨でしたが、お子さんから高齢の方までみんなが顔見知りのようなアットホームな雰囲気のおまつりで初参加の豊浦病院もあたたかく迎えていただきました。

血圧測定、体脂肪測定、血管年齢測定や健康相談には約40名の地域の皆さんがお立ち寄り下さいました。お隣はまちづくり協議会医療福祉部会で、けんぞう内科クリニックの伊藤賢三先生による健康相談や転倒リスクチェックなどもあり、豊浦地域の医療福祉連携コラボブースが完成。「せっかくやけえ全部チェックしてもらおう!」「血管年齢、自信あったのに・・・」など悲喜こもごもの声が聞かれ地域の活性化に一役買ったような気分でした。また来年ぜひ参加したいと思います。



『BLS 一次救命処置』をテーマに



第10回 豊かなまちづくりセミナーを開催

11月7日、第10回豊かなまちづくりセミナーを開催しました。

『BLS 一次救命処置』をテーマに医療機関、ケアマネジャー、介護施設、訪問看護等関係機関21名に参加いただき、講義と実技訓練を行いました。訓練では、10名1グループで人形を使った胸骨圧迫やAEDの使用について学び、救急隊到着までの10分間の一次救命処置を体験してもらいました。

「まだ10分経たないの?」「腕が疲れてきた…」との声も聞かれましたが、『地獄の10分』はグループに一体感をもたらし、皆さん真剣な表情で取り組んでいました。日々医療、介護に携わっている私たちですが、人の命がかかっている状況での咄嗟の判断や行動する勇気は、訓練の積み重ねが大切だと実感しました。



11月14日は世界糖尿病デーです！

この日は、糖尿病の予防や治療の大切さを広く知ってもらうことを目的とした国際的な啓発デーで、インスリンを発見したフレデリック・バンティング博士の誕生日にちなんで2006年に国連によって正式に制定されました。世界各地では糖尿病啓発のシンボルカラーである「ブルー」にちなんでライトアップや啓発活動が行われています。

11月14日の世界糖尿病デーに合わせて、当院では糖尿病教室を開催しました。

今回は、体成分を細かく分析できるインボディ測定を中心に、だし汁の試飲やフットケア相談など日常に取り入れやすい健康づくりを体験していただきました。

インボディでは筋肉量や体脂肪量、体水分量などを可視化できるため、参加者からは「自分の体を数字で知ると意識が変わる」と好評でした。

また「だしの旨味で減塩の工夫ができそう」「足の状態を丁寧に見てもらえて安心した」などの声も寄せられました。



今後も、地域の皆様の健康管理に貢献できるよう糖尿病教室を定期的に行います。
ぜひお気軽にお越しください。



第38回

日本バイオセラピー学会学術集会総会で 外科 藤本科長が発表

第38回日本バイオセラピー学会(永野浩昭 会長)が11月6日、山口市のKDDI維新ホールで開催され、「地域がん診療における選択と集中」をテーマにしたパネルディスカッションにおいて当院外科の藤本拓也医師が演者の1人として登壇しました。

同セッションでは、「2040年を見据えた地域がん診療体制」について、北國大樹医師(厚生労働省・がん医療専門官)と前田和成医師(山口県健康福祉部・健康増進課長)が行政の立場から、また当院非常勤医師の井岡達也医師(山口大学病院・腫瘍センター診療教授)が大学の立場から講演する中、藤本医師は地域医療の現場の立場から、「限られた医療資源の中で地域医療の質を維持していくためには医療機関同士の適切な機能分化・連携が重要」とし、



当院外科で実践している大学病院や市内の他病院との連携体制の工夫や遠隔病理診断システムの立ち上げ等の実績を紹介し、会場内の医師とともに活発な討論が行われた。



藤本医師は

「がん診療に限らずどの科も課題は同じ。医師不足を言い訳にせず、どの時代にどの地域に住んでいても患者さんが同等の質の医療を享受できるように工夫・努力しなければならない」と語っていた。



年末年始休診のお知らせ



12/26 (金)	12/27 (土)	12/28 (日)	12/29 (月)	12/30 (火)	12/31 (水)	1/1 (木)	1/2 (金)	1/3 (土)	1/4 (日)	1/5 (月)
通常診療	休	休	休	休	休	休	休	休	休	通常診療

急患はこの限りではありませんが、当日の医師の出勤状況により診察が難しい場合がございますので、事前にお電話にてご相談ください。





コメディカル通信

薬剤部レター

薬剤部スタッフが
今年度6回シリーズで
お届けします



第5回

“ポリファーマシー”って聞いたことがありますか？



多くの薬を服用しているために副作用を起こしたり、きちんと薬が飲めなくなったりしている状態を**ポリファーマシー**といいます。単に服用している薬の数が多いことではありません。

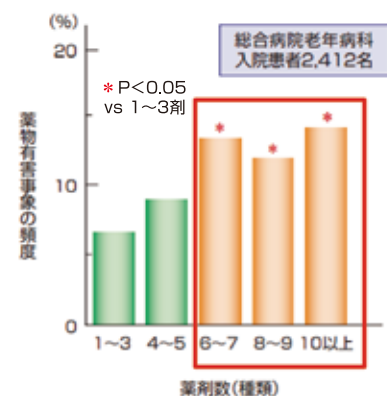
薬が増える原因と副作用

高齢になると複数の病気を持つ人が増え、受診する医療機関が多くなります。75歳以上の4割は5種類以上の薬を使っており、**6種類以上**になると、副作用を起こす人が増えるというデータもあります。

※右図はデータの1つで、6種類以上で必ずポリファーマシーが起こるわけではありません。何種類以上をポリファーマシーとするかの厳密な定義はありません。

高齢者では、肝臓や腎臓の働きが弱くなり、薬を分解したり、体の外に排泄したりするのに時間がかかるようになります。薬の数が増えると、薬同士が相互に影響し合い、薬が効きすぎたり、効かなかったり、副作用が出やすくなることがあります。

服用薬剤数と薬物有害事象の頻度



出典：厚生省
地域におけるポリファーマシー対策の普及啓発用資料

気になる症状があるとき、薬が多いと感じたときは

薬を飲んでいて気になる症状はありませんか？多すぎて飲み忘れていたりしていませんか？薬が追加・変更になった後は、特に注意しましょう。

☒ **勝手に薬をやめたり、減らしたりするのはよくありません。**

薬によっては、急にやめると、病状の悪化や思わぬ副作用が出ることがあります。

☒ **必要な薬を必要な分だけ使うことが大切です。**

困りごとがあれば、医師や薬剤師に相談しましょう。



お薬手帳・かかりつけ薬局を持ちましょう



日頃から、かかりつけの医師や薬剤師を持ち、処方されている薬の情報を把握してもらっておくのが安心です。**相談するときには、市販薬、健康食品、サプリメントを含め、使っている薬を全部伝えましょう。**気になる症状があるときは、いつ頃からどのような症状が出てきたのかをメモしておく、相談するとき伝えやすくなります。自分の処方されている薬がわかるように、お薬手帳または電子版お薬手帳を持ち、**1冊にまとめておきましょう。**

ひびき苑 だより



豊浦地域ケアセンター訪問看護ステーションには 下関市で唯一 特定行為訪問看護師が在籍しています

特定行為とは

通常は医師が行う判断や処置を、特定行為研修を修了している看護師であれば、事前に定められた「手順書」に基づき、自らの判断で実施できる制度です。特定看護師が患者の状態を見極め、医師の判断を待たずタイムリーな治療やケアの対応が可能です。

訪問看護師による 特定行為のメリット



- ・医師と連携して自宅で適時適切な医療行為を実施し、状態の悪化を予防または早期治癒を促進することができる
- ・患者家族の立場に立ったわかりやすい説明を行い、「治療」と「生活」の両面から支援し在宅療養を安心して送れる
- ・通院に伴う身体的・経済的負担が軽減される

特定行為に係る看護師の 研修制度について（厚労省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisaku_nitsuite/bunya/0000077077.html



特定行為看護師

看護師長 中野 尚美

豊浦病院特定行為研修修了者1期生です。現在、訪問看護ステーション管理者兼、特定行為実践者として在宅（訪問看護師）で活動しています。特定看護師へのきっかけは、気管切開した在宅難病患者さんの関わりでした。気管カニューレの交換毎に外来通院をする患者さんやご家族の負担は大きく、もっと在宅でも安心安楽な療養生活を提供したいと感じたからです。

栄養及び水分管理に 係る薬剤投与関連



脱水症状に対する
輸液による補正

褥瘡管理関連



褥瘡または
慢性創傷の治療における
血流のない壊死組織の除去

呼吸器（長期呼吸療法 に係るもの）関連



気管カニューレの交換

©一般社団法人全国訪問看護事業協会

当ステーションでは

- ①その人らしい日常生活を営むことができるよう、療養生活や維持回復を目指す支援をしています
- ②他の医療・保健・福祉サービスと連携を図り、総合的なサービスの提供を努めています
- ③経験豊富な看護師・リハビリ専門職による安心・安全な質の高いケアの提供に努めています



リハビリ職員と
定期的に
合同勉強会



地域住民の方々に
出前講座を実施





川中豊町

川田じゅんこクリニック

住 所 〒751-0853 山口県下関市川中豊町7-14-7

電 話 083-254-3520 F A X 083-254-3720

登録医名 川田 順子 院長

診療科 内科、リウマチ科、循環器内科、呼吸器内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前の部 9:00～12:30	●	●	●	●	●	●	—
午後の部 15:00～18:00	●	●	—	●	●	—	—

休診日／水曜(午後)・土曜(午後)・日曜・祝日

「可能性にチャレンジしつづける喜びをもらってます。」



開業して17年と数か月、
成果としてはホームページを立ち上げて

①自分で医療情報発信。驚き！②専門の知識が増えた。③毎日、食事改善、運動をし睡眠の質を上げた。

この頃は人生100年時代とは言われているけれど、当院では専門のリウマチ膠原病、免疫疾患、呼吸器循環器、その他慢性疼痛(特に線維筋痛症)の治療、日常管理、アンチエイジング、肥満を含めた美容の日常管理指導・治療を行っています。人生100年時代ですが、元気で活力ある人生が送れるように、願いをこめて日々診療しています。また慢性疼痛の管理に、マインドフルネス・瞑想やヨガの会を行っています。どうかこれからもよろしくお願いします。



今回の回答者

医事課

中村 あいり



Q この職業に就いたきっかけは？

A 幼い頃からお世話になったこの病院で働きたいと思ったから



Q ストレス発散法を教えてください。

A 野球観戦・旅行



Q 最近買ったものは？

A ディズニーのチケット

Q 人生最後に食べたいものは？

A galmenのいちごタルト



Q 座右の銘を教えてください。

A いまここじぶん

Q 豊浦病院の良い所は？

A 地域密着
綺麗な景色



Q 最後に一言！

A これからもがんばります！



山口県済生会豊浦病院 外来診療案内

〈受付時間〉 月曜日～金曜日 8時30分～11時30分

電話番号 **083-774-0511**

※休診等で診療をお受けできない場合もございますので、ご了承下さい。

予約の変更は月～金曜日午後12時30分～14時30分に各科外来までご連絡下さい。

令和7年12月10日現在

診療科	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜	備 考
内 科	高 橋 徹 郎	弘 津 喜 史		弘 津 喜 史	弘 津 喜 史	
	橋 本 興 (療養内科)	川 田 泰 伸	橋 本 興 (療養内科)		川 田 泰 伸	
		阪 田 健 介 (漢方外来)	瀧 原 安 子		瀧 原 安 子	
	中 原 弘 淳		高 橋 徹 郎	阪 田 健 介 (漢方外来)		
		山 崎 武 伍		山 崎 武 伍	山 崎 武 伍	
(専門外来)	廣 重 俊 典 (血液・糖尿病)			松 永 仁 恵 (内分泌・糖尿病)		
				山 下 智 省 (消化器内科)		院内紹介のみ
	伊 藤 駿 介 (消化器内科) 13:00～		大 下 理 史 (消化器内科)	大 下 理 史 (消化器内科) 13:00～		院内紹介のみ
健診・ドック	古 谷 卓 三	古 谷 卓 三	千 原 龍 夫	古 谷 卓 三	千 原 龍 夫	
神 経 内 科				清 水 文 崇		
心 療 内 科			中 田 信 浩		野 村 道 次	
小 児 科	岡 崎 咲 栄	中 司 謙 二	岡 崎 咲 栄	中 司 謙 二	岡 崎 咲 栄	
(専門外来)	小児神経 向 野 文 貴 第1(予約制)	乳幼児健診 13:45～15:00	慢性疾患・アレルギー 14:30～16:30	腎臓・一般 岡 田 裕 介 (第1・第3・第5午後)		
	予防接種 14:00～15:00	予防接種 14:00～15:00	予防接種 15:00～16:00			
外 科	尤 曉 琳 藤 本 拓 也	藤 本 拓 也 尤 曉 琳	尤 曉 琳 藤 本 拓 也	藤 本 拓 也 渡 邊 孝 啓	藤 本 拓 也 小 佐 々 貴 博 井 岡 達 也 (第2) (腫瘍内科)	
整形外科	午前 橋 口 彰	橋 口 彰 ～11:00	大 角 隆 次 郎	橋 口 彰	岩 永 隆 太	
脳神経外科	長 次 良 雄	長 次 良 雄	長 次 良 雄	長 次 良 雄 (第2)	長 次 良 雄	
皮 膚 科	午前 駄 阿 也 眞 人		安 野 秀 一 郎	中 浜 都 (形成外科領域)		
泌 尿 器 科	上 領 頼 啓 小 松 宏 卓	小 松 宏 卓	上 領 頼 啓 小 松 宏 卓	安 井 平 造	塚 本 大 雅	
産婦人科	午前	爲 久 哲 郎	城 下 亜 文	杉 野 法 広		
リハビリテーション科				長 次 良 雄 11:00～(第2)	橋 口 彰 9:00～	
耳鼻いんこう科	午前				竹 本 洋 介	完全予約制
	午後 田 中 梨 夏 子					
眼 科	午後 吉 本 拓 矢		布 佳 久			完全予約制

かんたん健康チェックのご案内

日頃からちょっと気になっている体のこと、簡単お手軽料金で検査を受けてみませんか？

受付時間

月曜日～金曜日

9:00～16:00

検査の受け方

- ① 病院の受付で申込書を記入
 - ② ご希望の検査場所での検査を受ける
- 後日、検査結果をお送りします。



これだけ!

検査項目

- | | |
|---------------------------------|--|
| ① 高脂血症が気になる方……………500円 | ⑦ 心臓機能が気になる方……………1,000円 |
| ② 糖尿病が気になる方……………500円 | ⑧ 前立腺が気になる方……………1,000円 |
| ③ 肝臓機能が気になる方……………500円 | ⑨ 骨年齢が気になる方……………1,000円 |
| ④ 腎臓・痛風が気になる方……………500円 | ⑩ 甲状腺機能が気になる方……………1,500円 |
| ⑤ 貧血が気になる方……………500円 | ⑪ メタボが気になる方……………2,200円 |
| ⑥ 血管年齢(動脈硬化)が
気になる方……………500円 | ⑫ おすすめセット (①+②+③+④+⑤)
通常2,500円 ⇒ 1,500円 |